

ロシアによるウクライナ侵攻を非難する決議

ロシアによるウクライナへの侵攻は、国際社会の平和と安全を脅かし、国際秩序の根幹を揺るがす極めて深刻な行為であり、厳しく非難する。

人類が、安全に日常生活を営むうえで、平和は何よりも大切である。

中央区では、平和の尊さを明日の世代に伝えるため、平和都市宣言を行い、あらゆる区の施策に平和の理念を反映させ、その普及・啓発活動に積極的に努めており、今般のロシアの暴挙は断じて認められない。よって中央区議会は、ロシアに対し、ウクライナへの侵攻、軍事行動を直ちに中止することを強く求めるものである。

右、決議する。

令和四年三月四日

中央区議会